

「わかっているのにやめられない…」

強迫性障害

止めたい、意味がないと分かっているが、ある考えがいつまでも頭から離れず、ある行動を繰り返さないと気が済まない、「強迫性障害」という病気。100人に2人が罹る病気で、決して珍しい病気ではありません。この病気の成り立ちと治療法を学び、この病気との付き合い方を当事者の方からお伺いする勉強会を行います。ご参加お待ちしております。

【日時】 令和4年10月1日（土） 13:30～15:30

【場所】 公益財団法人 正光会 広小路診療所 3階ホール

【対象】 当事者の方（受診の有無は問わず）、ご家族
保健医療機関関係者など（守秘義務が守れる方）

参加費無料

15名限定

事前予約必須

感染対策を徹底して行います（健康チェック、常時換気）
マスクの着用と、出入口での検温・手指消毒にご協力下さい

第1部 13:30～14:10

「強迫性障害」についての講義

【講師】

公認心理師・臨床心理士

山口 皓平

公益財団法人 正光会 宇和島病院

第2部 14:20～15:30

「回復の過程」について

当事者の方の体験談発表・座談会

≡≡≡ ご予約・お問い合わせ ≡≡≡

【TEL】 0895-22-1614(代) 担当：芥川

【Mail】 kokoro@shokokai-grp.or.jp

※事前の予約が必要です。左記又は弊所受付にてご予約下さい。
人数が上限に達し次第締め切らせて頂きます。また、ネット配信等は行っておりませんのでご了承下さい。